



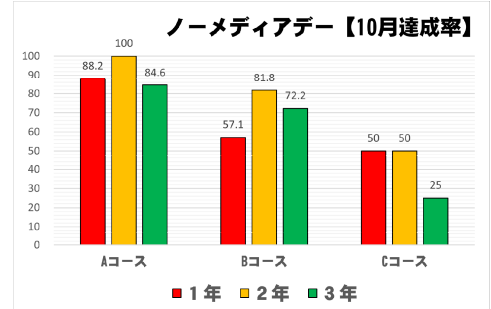
# 東陽の旋風<sup>かぜ</sup> ～自立貢献～

令和4年11月18日（金）No.28発行  
文責：松本 卓也

## toyoいきいきウィーク ～三点固定運動＋ノーメディアデー～

東陽町では、毎月14～16日にノーメディアデーの取組（東陽町ノーメディアチャレンジ）を行っています。10月からはさらに、毎月13日～17日の5日間、三点固定運動（起床時間、家庭学習開始時間、就寝時間の固定化）に取り組む「toyoいきいきウィーク」をスタートしました。学校評価アンケート（上期）で明らかになった課題（①生活習慣および学習習慣の定着、②情報通信機器の使い方）の改善を目指した取り組みです。子どもたちは、

- ① 5日間の起床時間、家庭学習開始時間、就寝時間を計画する。
- ② 3日間のノーメディアデーで取り組むコースを決める。  
（A：メディアを使用しない、B：1日1時間以内、C：1日2時間以内）
- ③ 計画を実践する。
- ④ 取り組みを振り返る。



の流れで取り組んでいます。

10月の結果から、以下のようなことがわかりました。

- Aコースに挑戦している人ほど達成率が高い
- 約8割の生徒は、1日は目標コースを達成できている
- ▲ 1時間または2時間以内と決めていても、やめられずに使用しつづける人が多い
- ▲ TVがついているとつい見えてしまうという感想がある
- ▲ 長時間の利用により、学習時間ばかりでなく睡眠時間も削られている



PCやタブレット、携帯電話・スマートフォンは、インターネットを通じてさまざまな情報を得ることができたり、世界中とコミュニケーションをとることができたりするととても便利な道具です。しかし、インターネットを通じて友だちをいじめたり、傷つける書き込みをしたり、されたり、個人情報や流してプライバシーを傷つけたりしてしまうなどの問題や、長時間利用による健康被害など、心身が危険な目にあう可能性もあります。どのように使い、楽しみ、友だちと情報交換するのか、子どもたち自身が、自分たちの生活のようすも考えながら、利用にあたってのルールを考えていくことがとても大切です。「toyoいきいきウィーク」の取組の振り返りでは、保護者の方からのひとことを記入していただく欄があります。親と子がどちらも納得できる安心安全な使い方について、この機会に、ご家庭で話し合ってください。

### 感染対策のあいことばは「くまもとけん」

11日（金）、熊本県から新型コロナウイルス感染症対策に係る熊本県リスクレベルを、レベル1からレベル2に1段階引き上げたと発表がありました。新型コロナウイルスの感染を広げないため、そして大切な人を守るためには、一人一人が「感染しない」「感染させない」ようにすることが重要です。それぞれの日常生活において「新しい生活様式」の実践を呼び掛けるために、くまモンが動画やポスターで紹介する「くまモンと新しい生活様式」が新たに制作されました。今冬は、インフルエンザとの同時流行も予想されています。ご家庭におかれましても、基本的な感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。



### 学問に王道なし ～2学期期末考査～

2学期期末考査を、3年生は先週に、1・2年生は今週に行いました。自ら計画を立てて学習できる生徒を育成するために、2学期から toyo スタディタイムで家庭学習を自ら計画し、実践を積み重ねてきました。デイリーライフには、「今回のテストでは、210点を5教科でとれるようにしたいです。（3年）」、「暗記科目の理科と美術は、ドライヤーをしているときなど少しの時間も活用して覚えるようにしました。（2年）」、「今日はノーメディアデーだったので、テスト勉強をしてからすぐに寝ました。（1年）」等と書かれてあり、学習に取り組む意識が高まっていることを感じました。学問に王道はありません。日々の積み重ねです。Fight！



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）